

# 弓道

## (大田高校 弓道部)



### ●弓道ってどんな競技？

皆さん、弓道を的中に中てるだけの簡単な競技だと思っていませんか？それは大間違いです。弓道は奥が深いんですよ。

※本来は「的に当(あ)てる」ですが、弓道では「的中」から「的に中(あ)てる」を使います。

弓道では射法八節という一連動作を行います。

- ①足踏み      ②胴造り
  - ③弓構え      ④打起し
  - ⑤引分け      ⑥会
  - ⑦離れ          ⑧残心
- です。

ところで、射場からのまでは何メートル離れているか知っていますか？射距離二十八m、的の大きさは三十六cmで、的中制により競う近の競技と、射距離六十m、的の大きさは一〇〇cmで、得点制により競う遠的競技の二種類があります。

基本的には、近的で競いますが、国体は近的と遠的の両方で競います。そして、団体戦と個人戦があり、団体戦は三人立



と五人立があります。インターハイは五人立で、全国選抜と国体は三人立です。

今年、大田高校弓道部の女子団体はインターハイで五位という結果でした。大舞台で実力が発揮できたのは、仲間を信じて集中することができたからだと思います。三人

の先輩は緊張する場面でも二年生を励まし、明るい雰囲気をつくって下さいました。どんな時でも、高的中を出す先輩方は私たちの憧れです。来年は今年の記録を超えられるよう、チームで信頼し合ってがんばります！

### ●弓道の魅力って？

一、中たったときの快感は忘れられませんが、初めて中ったときと変わらなく、今でも爽やかな気持ちになります。

二、弓道は常に悩み、考えます。弓を引いていると上手く

いかないことが多々ありますが、射形を研究し、考えて、色々と試しているとなんか上手い感じがありません。そんなとき、達成感を得て弓道がもっと好きになります。

三、最後の最後までどちらが勝つか分からないところは、ハラハラドキドキを味わえ、見ていて飽きません。

四、他の部活と違うところは、競技中には声援を送らず、中たったときにだけ、「しゃっ」と発声したり、拍手をしたりして応援します。掛け声の方法は学校によって特色があり迫力があります。また、一人が4本全て中てたり、団体選手全員途切れることなく中てたりしたときには会場全体が拍手を送ります。

### ●もっと知りたい！聞きたい！

#### 弓道のQ&A

**Q1** 矢のスピードはどのくらい？

**Q2** これは何でしょう？



(コメント) これがないと何もできません

**Q3** これは何でしょう？



**A1** 十四kgの弓で約時速一四〇km ※飛距離は二〇〇mを超えることもあります。

**A2** 磔(ゆがけ) ※利き手に関係なく右手に挿します。

**A3** 上が筈(はず)、下が矢尻(やじり) ※矢において、筈は弦をかけるところ。矢尻は的に向かっていく先端のところ。

